畔夕新京縣蓋湖洲國張總理と挟拶交換の林陸相

林陸相一行は二十七日午後 忠靈塔の参拜、要人の の廻る多叶

引見

本日、林陽軍大臣を迎ふべく 中前十一時まへに関務院に来 つた于芷山上將をとらへ刺を りした体格をゆすりながら、 どつし

3

官民代表等多数出迎へ貴賓室に小憩の後南軍司令官と同道宿所ヤマトホテルに入つ事官以下大使館員、満洲國伽張國務總理以下各部大臣、職參議府讚長以下各參證其等と同車元氣で到階した、驛頭には南脇東軍司令官以下軍幕僚、將校治佐憲兵職司令官、大野陽東局總長、矢田補洲國參議、入田蕪鐵副總

陸相車中 が變化するとは思はない、 を対し別に我が國の對蔣阅策 を式為する向があるが如何 を式為する向があるが如何 を対し別に我が國の對蔣阅策

というでは、 は大いに結構だ、東京を登 は大いに結構だ、東京を登 で日本に於 で日本に於

陸相

配者 補洲の經濟酸层は都市 と農村と比べてやはり跛行

も全部見舞つてやりたいの するには機道沿線から離れ 子があれば最前線の兵士達

だが残念なととだ、現に角 ら現地の意見を全ての問題 に就て何ひ少しばかり見撃

日満貿易上至大の関係を持つ 根本的改正が早くも要認され ので第三大の ので第三大の で第三大の で第三大の ので第三大の ので第三大の ので第三大の ので第三大の ので第三大の

忠霊塔に参拜

西尾参謀長の報告聽取

正に於では日補解費の調整が ではれてゐるが、來るべき改 を既に調査資料の蒐集研究が を既に調査資料の蒐集研究が

日満産薬分野の現状は分

有吉駐支大使

園寺公訪問

品目別の脚影協定となつて具 が、満洲関の課税権の容認と が、満洲関の課税権の容認と 要請される結果在前日本人 り其の結果歳人の被收とな り其の結果歳人の被收とな りまの代り財源が必然的に これは本末 で業の分野

傘下に今更はせるずる意志な好感を持たず、殊に床次氏の

したくないと稱して居るか

加し、政友會同志を誘導すれば無論黨内で際然たる勢力あるだけに政友會には大打壓だあ、山本(條)氏は床衣、内田、秋田等の諸氏を中心とする新黨計畫に對してはあまり

マーデンが世界一だと関いてあるので今しばらく病いてあるので今しばらく病いては歌目だといふことになればスエーデンに行つて根では歌目だといふことになればスエーデンに行つて根である。 東から足を洗つて勿論動選のでがは発して來たいと思いてある。 では歌目だといふことになればスエーデンに行つて根での表をして來たいと思いてある。

今後の進退 注目さる

【東京関弧】山本條太郎氏は

行近く來京

は著様銀行筋では関目の米英タロスが四部九十五仙八分の三 と逆に四分の三仙崎を示したのにロンドン金塊相場は七磅 一志丁度と六片高となり、之をニューヨーク金買上げ値段 から算出した米英クロスは四 第九十二仙九十五となるので 之に鞠寄せすべく訂正が行は

太田氏ら参加

坂田財政部

を誘導する事もと を誘導する事もとは を誘導する事もないのみか、同志 動揺を来す様な事はない

加國關稅 ★軍の素質を向上せしめる ないが、自分は友邦日本 をの援助を得てわが満洲國 を関する。

で割策中の新薫陶立運動に多動選に推薦された機會に一部

仙四分の三方反落したが、右ば四弗九十四仙四分の一と二

現狀にわれらは確足する

警備司令官となつた、字を測大樂に活躍し大同元年率大省

英クロスは廿六日入電に依れて東京関連1フラン貨の動揺を主因として連日躍勝せる米で主因とのでは、1十二十一一大路

輝氏(對補事務局事 三氏〈陸軍大臣秘書

氏(商工省事務官)

のの一つであると言へると 変化は大いに注目すべきも

の来り継ぐあり、記者は將軍 に御迷惑をかけることをおそ な間の衝りを完成したい

英の歴の米

一氏(奉天嚴道事務

一種氏(東京獨立通

はた、 を有する支那國民の主 地を有する支那國民の主 地を有する支那國民の主 あるが右の原因は昨年度

昨年の二倍

が関軍の名に恥ぢない立

盟邦精鋭軍の援助により

臣

0

に

◇聴◇く

(四)

支那全國の

素質の

向上

を期すべ

軍政部大

臣 于芷山上將

長〉 脚天海〈 八田塞明氏〈磯縣總局長〉 二十七日午徒來京 氏 (大東公司社

山氏(陸軍省軍務局等務捐簿官)同等務捐簿官)同等務捐簿官)同

内部夫氏(電々會社總裁) 十七日午後來京中





成立はこの意味

日有野書記官を特同

転件大第だが今政府におしたが今政府に対したがあるもので期に排出のではない、財政の都合で嶋口税輸入税職に対して一場のではない、財政のがあるもので期に排出のではない、財政のがあるものではない、財政のがあるものではない。対政のがあるものではない。対政のがあるものではない。対域のは対したが、対政のがあるものではない。

v

ム議員團

昨日午後來京

人事往來

田大佐(開東軍鄉二課餐)

京賓線でハルビンに向つた は二十八日午前九時二十分設

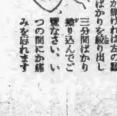
文書科長着任 大機動の動物を書料長に受験の動率 大機動監督署副臨長坂田純雄 大人は十七日あじあにて着任した 新國都建設局長

事務引機は二十八日午前十の事務引機は二十八日午前十の事務引機は二十八日午前十

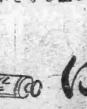


We ときは、たい様んだりではもう一つ強いものです。手拭に書き、大震して、買を探して、買を探して、買を探りながら

















をれる模様である でれる模様である でれる模様である

特別のシャム代類士一 特別のシャム代類士一 を表示で変更変もに大幅ネテルに収拾したが一行の大学は 発達ではち切れぞうな元気で ある。 奥温濃負テヤロンラッ

名佐少將(開東憲兵職司令官) 「中華版氏(第四軍管原司令官) 「中華版氏(第四軍管原司令官) 「中華版氏(第四軍管原司令官) 「中華版氏(第四軍管原司令官) 「中華版氏(第四軍管原司令官) 「中華版氏(第四軍管原司令

質問 (二四) 方にモーゼルがり先軍用路佐藤孟(三一)右 を一覧が網を突破し寛城子踏切

オーヴァー一斉時價三十二圓 時價二圓、有質氏所有の紺色 計一個時價三十二圓

手口其他から見てい

本人宅を襲つたの

店頭裝飾競技會投票

明朝九時締切

朝附近を徘徊して

☆ 顕彰して行つたが内一人如三人組で選入つて來て金

附屬地内の天然痘患者は二十五日以後

劉房子附近にて發見され直ちに被を下車せしめ飛州國側に引渡したが列車は大滑車を施すやら大騒ぎであ頃から同五時までの間に隙をうかがつて病院を逃げ出し新京驛より乗車南行中た市內住吉町九丁目四東亞土木會社使用两人後海明 (二〇) は溝織分院に隔離加療中二十七日午後三時

を強悪寛越子方面に逃走した 長瀬路響より祭官現場に急行 長瀬路響より祭官現場に急行 でかかりなかつた、家人の話を がかりなかつた、家人の話を がかりなかつた、家人の話を

會計檢查

檢查官一行

為院件者經理部會計部長、長 國正美、屬官奧平寬三郎、會 國正美、屬官奧平寬三郎、會

病を凝っす装飾は逐年製造し は日議参加店六十二店の大多 は日議参加店六十二店の大多 は日議参加店六十二店の大多

から新京電楽局階下會議室で 下から新京電楽局階下會議室で 下

国に續々と投票されつ 面に續々と投票されつ 前年の機數三千七百公 し本年は非常な多數に

未投票は速かに

之が入賞競表は一般より多大が事行せらるることゝなつた

出張所郵便局、硝鐵、東拓に大使館・闊東局、朝鮮總督府大使館・闊東局、朝鮮總督府大使館・闊東局、朝鮮總督府のよる、二十三日まで潜在のらへ

空し供正なる探訪中にあるが ひの審査員は数大各店頭を巡 ひの審査員は数大各店頭を巡

用紙に依り輸入組合前及対京と日迄の夕刊紙上刷込の規定のの興味を以つて迎へられてる

時に締切り三十日朝

て迎へられてゐる

偽湖洲國官

前科二犯

またも詐欺

寫眞說明

念撮影と(下)忠靈塔參拜の林陸相 (上)軍司令官を邸における晩餐會記

時頃民政部官吏を装ひ (二五)は二十四日年 (二五)は二十四日年

木政

満洲國が参加出水 から反對

アジアに於ける帝國の威信

の對端政策根幹 、東京招致運動の

を過る で國の威信を如 で國の威信を如

またも軍用路

離所から逃走

八ノ二内屋電氣商會田頭寅吉 にかけてあたパンド付セータ にかけてあたパンド付セータ にかけてあたパンド付セータ にかけてあたパンド付セータ 一十三皿、枕元にあたクロー 本腕時計一個、大通電車回数 券を窃取しセーターは裏底に を変してあたのを中前六時頃

八然痘患者

汽車で南行中捕はる

設見新京署に届け出た

內外陸上對抗

2

であるが廿五日眞性天然痘と診定され

二人組强盜現

五、結論 よりなつてゐる ローマに返せ

四、オリムピックは一つき、

親て京城に向ふ豫定

京観京画線を

特別器具使用科制定 ノ甲五

一、講堂の兩側に各三十二年 の骨薬ー線工費二萬六千圓十五坪の喫煙室二棟、食堂

保長三浦一義氏は本務所地方 の字野太郎氏は二十七日着任 の字野太郎氏は二十七日着任 が京地方部務所地方 の方の石房店地方部務所地方

國務對金票 (CM11)3 砂事對金票 1CM11)3

吉林娘々祭に 記者團招待 三十一日

員補充の件は保留され六時散なは箱田理事の死去による欠 字野公費主任着任

て金十国を同校父兄會に寄附ピン鐵路局へ轉動に際し西腹ピン鐵路局へ轉動に際し西腹 附 元新京鐵道事務

御會席は(五十人樣)ノンピリとした大廣間で

から常駿町二丁目十八ノ二に 寺兵右御門氏は誤月町一丁目

記念公會堂

2

同伊赴任の豫定である 小野寺氏轉居

季節の(スツボ 大改座敷

(支那料理)ソッチのけの値段で出來得る限りお勉めをさせて頂きます ン)らなぎ料理でお手軽に自慢の白 御宴會。木

・・結婚披露宴は

話 九

滿洲產 品 3

北满代理店

◎宣傳所を設けました實費にて御試飲に應じ

許家屯龍門街十三賀屋王會春本籍蓋平縣熊岳城頭台子住所

質屋荒し捕はる

四村、山岸情政・北京・イュサ六日酸頭面)を帰庭球選手権大会サ六日のシングルス第二回職に於て我が四村選手は佛の張榮ベルナール選手と對職業職の後左のカル選手と對職業の後左の

かがひ現金五十圓、金指輪六廿日午前一時頃店主の隙をう

十八日午前十時頃犯人張が新 物取逃走、屈出により瓦房署 物取逃走、屈出により瓦房署

ベルナー

(三宝) は昨年頃より市内各 | 熊拔前科二犯本籍大分縣現住

医 危 院 众

で 一丁日間五 一丁日間五 一丁日間五 一丁日間五 一丁日間五 一丁日間五 一丁日間五 一丁日間五 一丁日間五 70

初

夏

一方 てゐるが度ない الهوا

と無温

お子達の

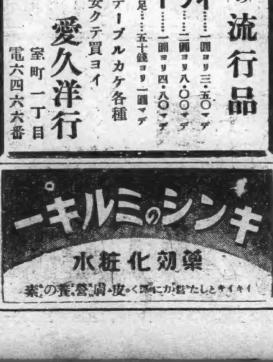
装は!

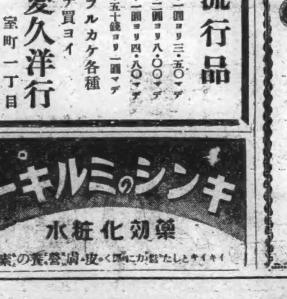
寝室から盗む ニオ

店台至田篠番の九六六電丸「界笠豆京新 屬品

ソイクターツ 三 足……五十錢ョリ一間マデ 0 安クテ買ョイ …一回ョッ八・〇〇マデ --一回ョリ三・五〇十二 一間ョリ四・八〇マデ









今度は側の配で一部組しい、配た

静かに

群馬縣佐波那運村中央 一二、(前橋)田植殿 大人大川 三味線 荒川 加藤 佐波那運村中央 大人大川

大切を置むべし

古の多き日の多き日

兒弟位

日本郵船灣出發所

に揃へるとなったら大蛇でせる」

新

撰北

(禁土粮)

永田八浦爾英太明書 九 紫作

五十代だが、白髪が動いので吐動し **電よく成功すれば常分はお別れ** ええ好きで一緒になったのよ して忙しかつたかは想像される 東京商事會配の出る課長黒田平

の松原、松果ちゃないが

なおい気や、お古の歌や、お古の歌と 下田殿の、下田殿の黒龍故に下田殿の、「「田殿の、「「「田殿」の、「「「田殿」の、「「田殿」の、「田屋」の黒龍故に

=000 8555 | 1、○ | 経済市況 (大連) | (大速) | (大æ) | (

森醫院

被正之助 特職 第 表 表

テマシギ 発行 大し

ではないはもう古いやら だものからないないはないはないには俗形理合 しみたいな不良には、瞬間のカフ 一大侧 二八侧 二八侧

であったが、平木の宮動が彼の

り買つてゐるので、お

のの所があつて記止し

はまがこれ壁までに尖端所の人物。

はなかつたので、脈形からの

急がずとも思ふ所に達せん 至極結構なる日 沈まロ様にすべし世話事兇一白の人 心を軽く持ちで る日なり

搖彩票

國幣五圓

新

京賽馬俱

電話

庭岡事 舍 務 用

一、講住年を顧みて

新京春季第二次賽

七、〇〇各地田植歌

一〇、〇〇 北浦の時 (1) 集門 (1) 集門 (1) 集門 (1)

月六

八五二一

日日日日

月六

++ħ

日日日

六五

話至 ii 譲渡・ 清 典度 二十9一阶盤開 隣南社神京新 番7(支)(支配電



古新

夏。洋服・ズボン

類

で

質量の情能、洗ひ髪、サイナコンセル頭ひ

一、四〇 演職(レ

で、四十四三

八二〇 連續ラデオ小説(東京) (放鈴文藝脈質當選作) 来 馬 行(二) 長谷川更生作 市川小太夫 外 音樂擬音等 ハ三〇 時報、ニュース(東京)引渡きニュース(東京)

粮 切 新京室町三丁目七 京 可够 家附看 政深變 網編編

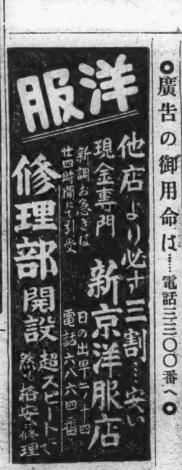




観水器人せりでかる金



今宵の酒は



高泉では100年7







* 完酉



大同二年四月十五日から實施とで数く其の各方面への影響を翻製以上の好成績を示したのを重視すべく開発法令中にを重視すべく開発法令中に企业をがれた我率、料率を顕常を関いたのと、料率を関係をは一点を対したのと、

満洲國に於ける

の案であって

再保險の點及び機會均等主義 の建館から内地有力會社の數 がその申請に到し同様これを がその申請に到し同様これを 許可する事に、方針を決定し た模様である

五出来 明 1 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2

第一回費 三克 片 三分五 第一回費 三克 片 三分五 第一回費 三克 片 三分五

京取引所市况

新會社認可の方針

ルカ

ルカッタ 所袋 一大大台二分一 人大台二分一 人大台二分一 人大台二分一 人大台二分一 一七留比人分七 二五留比人分七

第三個

滿洲生

保會社問題

藏相燃料國策

旨を述べ、大田、ストモニヤ 関の意態は充分に論解した 通告の受理並に改訂変務開 始に関しては政府質請と更 に協議を行ふ必要あり、速 答し象ねる

商工省乗出す 「東京関通」日本の自轉車権 ・ 無には一千九百萬間に鑑した ・ 無外に於ける情勢に鑑 ・ み商工省では輸出統制の必要 ・ 動め輸出組合法第九條に基

材料度外視

大菱調 大菱調

財務を協め、本式界に於ける 東京勝道 株式界に於ける 東京勝道 株式界に於ける

は再度百四十画面を削り込んに、 で州八理區に陷落し、又紡績に 株は鏡紡の 中國臺門れを始めた、 尤も新東その他離株は接 がこの變調は材料度外頭のものた。 尤も新東その他離株は接 だけに雷分恢復望み 薄の如く だけに雷分恢復望み 薄の如く

【東京國通》十七日駐ウ大田 大使より外務省への公電に依 れば大使は廣田外相の測電に 後ひ廿六日外務人民委員部に

本事官を改訂交渉に對する正 大小。と共に大田大使並に西句 大行ふと共に大田大使並に西句 大行表に任命することとなつ

計り目り 現行日ツ漁業條割かに改訂交渉を開始すべき 連かに改訂交渉を開始すべき

一一一一二 動動動動動 人七七七六九三 二九五一九六〇

「沼津園通」廿七日の初繭収 引最初の出来。四周六十一銭 は前年の二圓六十六銭に比し 一個九十五銭の高値で次の呼 値も黄繭白繭共四圓臺を下つ たものなく、本年は昨年に比 常な高値

右隣関より本年の鉴別家の春 高質と駅で本年を七分級とす あり、旁々此満慣による機具合を推算す あり、旁々此満慣による機具合を推算す まの收入を推領すると前年よ り約九千三百萬間の増散とな

漁業條約 ()

定員五名內定

「東京國通」 商工省では貿易 非常時に際し貿易行動事務改 すのプレーン、トラストとし で民間の長高権威を集めて貿 で民間の長高権威を集めて貿

海外經濟電報

(五月八日前場)

神戶豆粕

水

鄉

吉

林

前途出明於八頭腦。

ンてのぐへばデス

(五月三八日前場) 東橋(一石値段) 東橋(一石値段)

▲大阪株式(短期)

場

二十三日

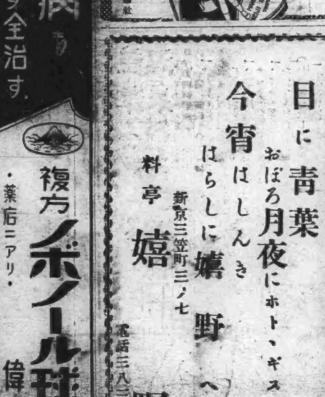
詳細は最寄驛長に御問合せ下さ

福券附花火及商品康賣市 北 山— 園籍山間

回鈴蘭の北



の兒乳 童兒 産姫・に健保の







田

玉台 本台店



事件に因る教恤のの中議洲及び支那

林陸相

兵慰問の

頁二十共刊朝夕 NE 2本 42 机板

酸行所 所 類京日日新聞社 Will High and Michael High A 大 越 木 馬 朱 本 馬

吉川商會 标 甲 板

東京市産業

必濟恤令發令さる

合會を完成

世 【東京國通】大正十四年以來 同仁會々長たりし内田康哉伯 は領痾のため辭任し後任に林

八田副總裁離京本の場合と大田高線副總裁は二十八日午後の時任した

で一番立派なものになるでせが出來上る、道路などは世界



監督に闘し會長は一人として、救恤素査會は外務大臣のこれを爲すを要す

類向に對する觀察は大要左の 原、鶯部等の南京政母近來の 原、鶯部等の南京政母近來の 原、鶯部等の南京政母近來の 原 数日親善工作

南京、北支に躍る抗日の 南京政府は、對内的に此の親 日期間中、西南派、共産黨及 その他の反動派を輸消して関 内の統一を促進せんとして居 り特に基北に在つては親日擬

愈々六月四日より開催

擁護壮

ケ

國海軍會議

須磨總領事警告

リムピック

東京招致運動反對趣意書

E

にロンドン廿八日殺國通》信 を大月四日より開始される は英國政府監局は英獨會設が は英國政府監局は英獨會設が は英國政府監局は英獨會設が

その可能

南軍司令官は二十

問題重要會談

る重要會談を遂げた 軍司令官は二十八日夜來京中の梅津支那 駐屯軍司令官を招き北支問 題に關

氏では第十二回オリンピック 既に御承知の通り東京市に 一、招致運動の經過

▲貝瀾譴吾比(滿洲技術協會 ◆長)廿八日午後發率天へ ◆石黑大佐(軍政部顧問)回 吉林へ 航空往來

は ◆形主版氏(中央訓練所長)は ● 松尾徹氏(京称帝大教授)同なでトルテル投稿を 人長)同なでトルテル投稿を 人長)同なでトルテル投稿を 人長)同なで、「中央訓練所長) ▲小河麻彌氏(官吏)二十八 日午前返承徳へ 三野原山氏(新京會社員) 同平空館 「日平空館」

気策の根幹の根幹

た行はれるので

の或る朝 藤村 今井

世八日世午の宮内府に於る賜 経は日満要人を翻羅して頗る 経大を極めたが、林陸相は宮 内府を退出するや直ちに新京 術成病院に向ひ午後二時到庁 御成れより途中駐浦嶽軍部に津 田司令官を勧ふた後新京飛行 田司令官を勧ふた後新京飛行 財政・延期間の言葉 を述べて一同を終激させた、 を加より途中駐浦嶽軍部に津 田司令官を勧ふた後新京飛行 財政・に満跡第したが同六時中よ かテル野着したが同六時中よ H **南戌病院、飛行隊視察** 陸相 關税引上げ必至と見らる ラー氏は二十八日正午過ぎ重(東京國通)カナダ公使マー 貿易調整交涉 開始な要望 ラー公使

> 文教部に臨時職員増置の 國務院各部官制中改正の

支支本左

部店社記

大連工

初

シャム議員

狀况視察

新民會計画 (日本) 「東京」 「新民會」 「新民會」

是非御燒

優秀な

3

を

御寫眞

六月號全國書店發賣!!

送料一銭五頭

公茂寫眞材料店

用命下さい 三笠町四丁目(郵便局隣) 1 とする材料部に

市民 本橋通五 津日本租界浪速街 五番地(電話五二五二) 大 連 取 E

五

年 五

社會合 社資

開始致候ニ付テハ今後共宜敷御援助御指導ノ程奉照明書ノ發給募集供給輸送保護及之ニ關聯スル業務原局及民政部ノ指令ニ基ク外國勞働者収扱業務原者當公司へ此度左記ノ處ニ本社支店支部等ヲ開経を、初夏ノ候ニ御座候處益を御清勝ノ段率は

に近く開始される機様である

外交部大臣主催の時

晩餐台に高

和會で

暹友交親 談會

國務院會議

决定事項

製革務一間率 具願等身設 水 上一分シ質

大

東が盛られてゐる。 われらはアメリ

り、 の存する の存する

・ す、後等は「経済は経済人に」と ・ 、 数に意味する経済人とは ・ と謂ふヌローガンを掲げてる ・ と謂ふヌローガンを掲げてる ・ と謂ふスローガンを掲げてる ・ と謂ふスローガンを掲げてる ・ と謂ふスローガンを掲げてる ・ と謂ふることにて、殊に ・ と言いる。 ・ とでいる。 ・ とでいる。

材がこれによってイ 用に天皇

に、関民のジョン・サー、カイゼル、ファー、カイゼル、ファー、カイゼル、ファー、カイゼル、ファー、東京に於ては通常、キモ、ナイゼル、ファー、工、大皇をも此君主師とである、而して我が固と、王及皇帝をとは通常、キーと称するところから、不と称するところから、不と称するところから、不と称するところから、不と称するところから、不と称するところから、成程のたのであらう、成程のたのであらう、成程のためであらう、成程のであらう、成程のであらう、成程のであらう、成程のであらう、成程のであらう、成程のである。

につい

(=)

社

說

天皇機關說

に

關

す

陸軍當局の

(完)

収憲法論に於て一 に方り、一般源 はならぬことで はならぬことで

帝國在鄉軍入會本部發表

米國銀政策

の再考察

特に日支關係

の配慮

羅巴流君主

マペラーでもない、不用意の 世間と天皇統治とを混判する が如きことは絶對に排送せれ ばならぬ、天皇統治とを混判する 間自のものであることを認め 関急のものであることを認め 関急で、此趣派の人々は、 帰意天皇統治の本質に関する はなられ、大皇統治が其本質 に於て歐洲巴流君主側と異る 関もかつた此趣派の人々は、

英獨會商ご

七ケ

國海

財政

歸任

10年雙二十四万字順

七万不順

同九時肥念撮影の後散會した地あり之に對し細院長容離を地あり之に對し細院長容離を変開かれるや一條會長より挟めれば、て一同朝監をとりながら

航主ア合彦縣 空カッ 水逐

をの四隻五萬 安平 野平順

金前

巾長

咖啡响

孫財政切 京城に於る北 年に計七日午後 日上た

後九時ひかりで野水井隅枕科長と共水井隅枕科長と共

商况欄

市

况

金銀市况

●出大~00

は、連に斯かる迷妄

平北京平職

設局量、神尾學務司長、王潤 等、林敷區法院長、鄭岡都建 等、林敷區法院長、鄭岡都建

同行の貴族院議員、片桐肝付山氏、山口電次氏其他會長と

されている。

平分子平順順順

を題相、馮法相、阮文相、日 製監察院長、 宴尚書府相、丁 製監察院長、 宴尚書府相、丁

大島機關設は、既述の國家法 と記し、 をつて、國家法人設と不即不 をつて、國家法人設と不即不 をつて、國家法人設と不即不 であらう、思ふに、天皇機關 の君主國に適用するならば設 の君主國に適用するならば設 影響が現はれて早まれる。 石主制との混同の相に散けるが如き、此のかも知れぬ、此 を耳にするも、學説と難問を耳にするも、學説と難問を相かるべし」との言

此天皇統治の大法こそは即 が関に古来傳統する所の天 皇統治の大法を必要に應じ て成文化したるものである

明 日午後四時間新京新市長韓雲階氏は二十七順 新京新市長韓雲階氏は二十七順 田午後四時間新院に出頭県建 田午後四時間の 三時命前市長退任挨拶をなし 地チチベルに赴任する事となった

現 使密 与 上海 医金 公共 30 4 元 30 4 元

軍政部大臣 特任式を了へ舞峯中であつ 年政部大臣は新任の挨拶を何れも述べとに對し郭恩林大臣は前全部を一堂に集合せしめ前大臣張景惠總理は離任の挨拶を新大臣は新任の挨拶を何れも述べとに對し郭恩林次長より答解を述ぶるところあつた終つて新大臣は最適直され網務院を訪問し各要路に挨拶をなした は上に有力となるものとなる は上に有力となるものとなる は上に有力となるものとなる は上に有力となるものとなる は上に有力となるものとなる は上に有力となるものとなる は上に有力となるものとなる ずドイフラー関に接近

日支經濟提携は

大沼羊順

先づ棉花

よ

日本高 11次150 出来高 11次150 出来高 11次150 出来高 11次150 出来高 11次150 出来高 11元150 出来高 11元150 出来高 20.50 出版 20

六月二大日風

廣田外相有吉大使

と打合せ

野猫會商に當つて如何としては単に野猫鼬がならぬ立場にある。

| 廣田外相は支那の標準機は

と共に、 領地 調は出來るだ

2件の一助と貸す

た酒を典

から期待され 機助を行つて

出す方針で各方面で支那棉花の積極

1

ル

大學教授

爲替相

塲

て居る

7

の制限外の一隻三萬一千空母艦の隻一次子順大人を一隻一大学一個一大学一十岁子順大

成績をあげ品質も漸 成績をあげ品質も漸 を選案との合理的提 を選案との見、支那 での意文願西の紡績業 での意文願西の稿花 ででった、即ち河 ででった、即ち河 ででった。即ち河 ででった。即ち河

南、山東、 棉花の質付い

天

相

場

お寄存 女

式(短期)

45 錮 五

に反し先較来りし、英國産業 に反し先較来りし、英國産業 は便所の限遂町等に見 後我の心情の健勤の程度、品 性の高下一見して明瞭である で 地等に日本財間即ち和製 ジュの手代に過ぎざる常重役に 出来ざるか、身の程を知れば斯 る暴慢は出来ざる 管である、 の手代に過ぎざる 管である。 ルで、精通した。 ・ 偶然循綴の十月 ・ 年二月、私はウー

ある。故 長明と ニーニー・ロックの 日本資本家の低劣なることを

近は経済人に」 に存在せしことと想ふ、洵に を担済人に」 に存在せしことと想ふ、洵に を担済人とは

ツ私

本題は釜々困難であらう、貴 と訓ねし所、十河氏はそんな 難しきことは、止めようと謂 のた、私は自分は難しきこと に此實語のが好きだと謂つた、 を謂ふのが好きだと謂つた、 に此實語を語りし所、沼田氏 とは、十河氏の心懐に就き貴君 に代育話を語りし所、沼田氏 とは、十河氏の心懐に就き貴君 にて大朝の関格文維君の私に で大、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、私は之に答へて、大阪 でた、単型の私に でして、顕純解決に努力してる して、顕純解決に努力してる になっことなりし故。此情

米頭前エール大事教授で目下 アメリカに於る有名な評論家 たるフルックス、エメニー博 士は滿洲図観察の爲廿七日朝 士は滿洲図観察の爲廿七日朝 古と、午後十一時競列事でへ 多左の如く語つた として目下滯京中の一條實章 協會々長 要人を招待

と氏一流の明快な解釋を下し 満洲國の獨立に關しては 欧洲大機後に於る政局無能 財態を世界に認識せしめる 必要上端別事變の実破は天 来の監督とでも言ふ可きで あらう

大月限 2・150 m・140 元車 七月限 2・150 m・140 元車 七月限 2・150 m・140 元車 (五月三大日後編) 新(混合百斤值段) 新(混合百斤值段) 製 当 二金 十票

一五一一五一一

位各樣意得御 滿 洲

公 債 高 價 買

滿 **B**J 15

松尾盛男商店新京支店

本店大通市連鎖街榮町通り、支店率大驛前(千代田通り務)新京日本橋通り四九、電話三八八五

新功行賞 新功行賞 公社債賣買 公社債賣買

(電二四六四番)

秩父屋吳服店 エスヤ洋服店 市野町支店 履 眞 (電二九八一番) (電二九七〇番

(電出三九〇番) (電二六一九三

和十年五月 七 H 橋

(入船町二丁 (電四八〇一番) 目

開店御港大小の御宴會、御結婚 御披露 など御家族連の部屋も心地大小の御宴會、御結婚 御披露 など御家族連の部屋も心地大小の御宴會、御結婚 御披露 など御家族連の部屋も心地よく装飾も殊に念を入れて居りますから是非一度御試食を賜りますよう伏して御懇願いたしますを賜りますよう伏して御懇願いたします。 を賜りますよう伏して御懇願いたします。 を賜りますよう伏して御懇願いたします。 を賜りますよう伏して御懇願いたします。 を賜りますよう伏して御懇願いたします。 を賜りますよう伏して御懇願いたします。

鴨緑江の水路さ

水運に就て

利船 積載並多し 利船 積載並多し 対滑五年前(光緒サ八年頃) 天津人によつて創造されたも

哈市第二回煙火大會近づり

の統制下に置れた陰は市民 の統制下に置れた陰は市民 を同を以て組合結成に促進 の意向を誤するが、蒙者も最近市 の意向を誤解し合同促進の を同業者に與へてる を同なに関連の である、蒙者も最近市

粉の混人など粗製品の販賣 をせ、粗悪な麥粉や玉蜀黍 をせ、粗悪な麥粉や玉蜀黍

を禁じ酸重な檢査を 共に、價格の人質的足 を極力防止する、又派 作項無類の需要が増加 哈爾濱市に供給する漁 漁商の組合を作らせる。

國際都市目指

観光團殺到

「あじあ」直通の日も近く

観光機關緊張す

光にも接せしめようとい 客を是非とも哈爾濱まで誘致だらの果緑鏡橋や前埠である。果緑鏡橋や前埠である。
 一方、哈爾濱嶼路局でも観光で鳴ぶートを備へ水上から ふわけである

2

各種提案も成る

來た 員中に又も

●電話で金融●電話 ・電話で金融●電話 ・本用電話高優買● ・本用電話高優買● ・本期電話高優買● 鍼灸あんま

男女技術員 野女技術員

あんまの現代を表現の一場があり機能をなっている。

(析尾新聞舖 (新麗)朝日新聞 (新麗)朝日新聞

部本用品側需に関す並 高端十二番三七六二番 八島流十二番三七六二番 八島流十二番三七六二番 八島流十二番三七六二番

呼電五七二〇番新な晴町二丁目二七朝日派遺婦會

別情和樂儀券高個異人 教育永美町ニュリニ香地 教育永美町ニュリニ香地 大学ルニュリョニ香地 大学ルニュリョニ香地

私销多忙止付条

新京三笠町一ノ十四 新京三笠町一ノ十四

公認電話名

電話五三〇一 六二一六番 洋室和室設備完全

三省堂製本所 開東軍御指定旅館 ナショナルホテル

三笠町三ノ九

0 妊人 性婦產 沙随 (元博仁醫院) 長 簡明 中川 津 病人



廣告の御用は

電三三〇〇番

~

帝甲

一切的

計官應各學校剛用性 カネタパン製造工場 を表示人式大学 お間商會宝石部

吉林省永吉縣の

諸狀

吉林國

婦の

異が婦人會工災義捐金

世二百二十

入買價高

通三番地

似

H

TRADE

雅 庭 力 用

田村ヤク

二人通福本日京新會商保久大

西班拉派

代

理

店

田

*

南崗 轄官 應 街の中心 物 純 日 木 式 旅 館 設備完全 交通至便

哈爾賓斯市街義州街四三 全 話 六 二 一 O 書

會商弟兄中村

指 定

世の件 一、在満朝鮮人の統治機關設 一、在満朝鮮人の統治機關設 一、在補朝鮮人の改善の件 一、在補朝鮮人の改善の件 一、在補朝鮮人の改善の件 の改崇題似が下

あんま治 条線 ・御料参上・

京染・洗張

ハルビンセストワヤ三號 最 数 六〇一〇章

家附着 西之花 政态器 并 1 元

超超超 雅才張

看護

婦

新

大

洗

布

所

話電

九四五

御用命の

日節

五龍

K

ハルビンデ銀沿ノ節へ心カセ 電ゲル部カナ乳切ナ旅館デ 純日本式旅館 哈爾賓埠頭藍二堂博二四

哈爾賓銀座通キタイスカヤ街の中心

ピン旅館案内 哈施賓地段将一九 登話三三九八番 三九四〇 商梁中心地 交通至便 并式客室六十餘 室内電話設應 強水變房 和洋兩食

板看金字文金板看術美 • 負請事工塗キンペ築建

附證保は品製 ● 切一理修 ● 更 變



タイピスト 生徒募集 生徒募集 一丁目(ダイヤ海) 様 日 敬授 大乗町一丁目(ダイヤ海) 様 日 敬授 大乗町一丁目(ダイヤ海)

北日本汽

實際的科目を課するものであった。

三四二五等



服ノ御用へ



技術優秀 十五號三

城京等縣域

金速に派遣を記述を表現である。

老新

极泉

町ダ

=1

丁ヤ

目街

所作製ンオネの一唯

假痘に就て

(上)

競松十

満洲チブスと間違ひ易い

天然痘の初期徴候

オカミサン

最近市内に

假痘の發病

泣ケイヤガル

25 H = 30 H

能人も冒され、奉天にも、 設 は に ま し ま し た 、 朝鮮で は 既 に 六 百

之に被いて貫道よりも比較的 地質に酸似して居ります、

症狀軽過等にも苦だしい豊遠 はは米州痘者が罹る്庭痘(天 は食)と種痘清みの人が罹る が強)と種痘清みの人が罹る

學があり嘔吐や下痢を作ふ事 があります、幼兒には壁々痙掘三十九度乃至四十度の段熱

もあります、大人には頭痛腰

ヤイツ、大!坊ヤラ泣かセルト
勘キシナイツ

十十分 十字3.93 又行"行見

期間

が、此の時、本府特有の競疹三、四日目に一時下降します

集募金基所兒託洲滿

||一錚々たるその顔振れ||



(四)

理想的の育兒法 ケ年間 愛兄の為にお勸めする 0 (五)

女《一貫六百四十七紅》身長 (二尺七分) 頭関《一尺三寸五分) 胸閣《一尺三寸五分) 胸閣《一尺三寸五分) たり、むせたりして大事に至ったり、むせたりもません、牛乳の脂肪多さは下痢のもと、よく 血ケ月目の取扱方

病氣を知る法

吸穴は余り大きく明けず、一 首はその都度消毒し、乳首の 温度は三十五度位、乳燥や乳

牛乳の吞せ方

はの頃は未だ玩具を自分で持り聞いたりするのを受動的に見たり聞いたりするのを受動的に見たり聞いたりするのみですから見せるとか風解の様な物や、天張子の類を糸で吊しておくとか、又日の丸の旗を糸で吊しておくとか、又日の丸の旗を糸で吊しておくとか、又日の丸の旗を立てて とこせます とこせます とこせます

せて

なに、格恰が良からうが懸からうなに、格恰が良からうが懸からう

會

生

堂

殿四

大切である、だが、そんなことよりではない、勿論ナチスの向ふを張つてみた譯でもない、初夏の陽の光はきついから餌の色が黒くなることもある、さう、お化粧には地肌の色が るし、だから日命は離せない、もの無は離せるし、向ふの顔は 持つてゐる方が格恰も美しく見からよく考へてみると矢張り日

婦產小內 人 兒 科科科科

醫學

士松

本

孝

雄

士

岩

勇

三越

町

吉

日だらう、

時 住

院診

看沒婦人

田

工

河

五.

百

初夏に目立つ 頸すぢの

一覧の練習をさせます。又でん

入演藝大會の

が時としては二、三日消退し を初期競疹と言ひまして、間 をなく消退するのが通例です もなく消退するのが通例です を起した堅い結節に壁つて來 他となり、それから豆大の稍 他となり、それから豆大の稍 で、淡紅色の小さい斑點 その方の年齢を物語るものとますが、頸も亦はつきりとますが、頸も亦はつきりと

初めは前額

たの結節は第 ●……しかし、お顔のマッサーデは随分よくなさる方も

みにくい微をつくりませんれずにこれを行つたら頭にお顔のマッサーデをしてゆきます

何か用があつて知らぬ人を訪 整つてゐませんでしたから、 れて見てゐて、相手の人がそれで見てゐて、相手の人がそ れを受取れば近づいても安心 す名刺はこの石ココの

・此の時再び殺戮致しま

じ、水色生

皺はかうして直しなさい ★……コールド、タリームを すりこんだ上、掌で丸く園 を摘きながら上から下へ、 WWW. 2222222 一涂印 番九〇八五話電(內行動本人) 結構条一束 染口戸瀬



御注文の



五

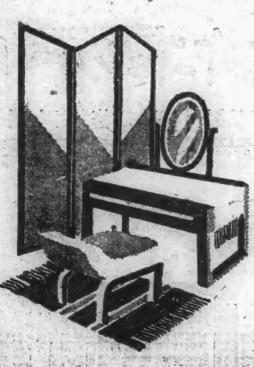
謝恩特價 現 金 大廉賣

冷藏庫の御用命を

期間中に限り吉川獨特の大廉賣を催します毎度御厚情御引立頂き有難く御禮申上ます 口印質に= 一價格! かを重ねた

ット、 各種富豐品 V 立式本 ス、茶ダ 食器類、 力 屋、机 本箱

新官 廳 御 用室 內 裝 節請負 自信ある品ばか で御座い ます



が京中央通り 日町)豊

界 9

语三十六进山大市连太 省九五八二·二哲理

清浄裝置ある篠崎クリベンチン循環ある篠崎クリ 医家の推奨する 洋服·帽 の廣告の 薬 子。 御 お洗濯は の選定 山 用 命 崎に 11 稍裏地類**卸商** 洋服、羅紗、毛皮 各地薬店ニアリ 崎 商

病

H. 1 +

*部店

──電話三三○○番へ○ 五 四

単党都市の防空は爆撃を中心 をした問題である、質に人智 をした問題である、質に人智

毒瓦斯とそ

防護に就て

吉林の一

類湖總理店 三長二

商會

カタロア連旦

豚はじら

日本消火ピストル

の交渉に考めたるのまり、 青乃恐鬼紅 青寫真電氣烧行

) 大同工業 写真株

積卸保管に應じます

土木建築材料

東写真株式舎社

秦天府五京内新

管理合柳甲 即 即 律 野る産機 製 造 元 把電車 智能天 を 長五三九五 番が 人を を を を 五三九五 番が

滿

洲圖繪

送 內容見本

꼐洲版画刊行會

糸屋町二丁目 大阪市東區

疊

龜岡疊店

尾上町五丁目

声和洋行 電話五四八九日 お魚林の

應急繃 カラザル学 九田翁 **於那** 金さんち

中鹿島物産商會 滿洲特約店 電話五五七七番 味學=传教=親切=本位 豚てんごう 炒肉一其他支班さん ざいき

出前迅速逐步重夜的配连

炭

加藤洋行 日本橋通り二五 電話二〇三二番

=味覺で立つ== ●鰻かば機ト丼●
三笠町三丁目

迅速叮嚀 電話五三四大番

小杉放庵、中澤弘光 画 表替裏替

助車の出入が容易であります 旧線は銀道北石叠道路に面して雨天でも構内外の馬位の側側宜を計りますから精々御利川顧ひます偽比の間の側側室を計りますから精々御利川顧ひます偽比の側側をできます。 滿洲製油珠會社

楠氏のこ

は、幼ない頃から青年の頃まだらの宴會などに歌れたものがある譚で、 む主品 生んだも 頃ま おるといふ常識的の知識はかりでなく、歴史的に考へて顧る困難なことでりでなく、歴史的に考へて裏朝北朝の平和工作が出来て後小松天皇か即位になつて南朝の皇族がたは世をしのんで御出家遊ばされた、母氏共一味

見れば、知らずに歌つてゐる 見れば、知らずに歌つてゐる でなく王位を樂徴する金冠で あつたのである、總じて人間 でなく王位を樂徴する金冠で あつたのである、總じて人間 でなく王位を樂徴する金冠で を持つものだといふこ とは必ずしも物理學者しくは であらう、誰れでもの錯覺の部 中でから支那の佛教史が整しい、物理の教育にも絶理の教育にも懸史の を持つてゐる様ならな音にも懸史の を持つてゐる様なを表へるとき なの錯覺が著しくない。か を持つてるる様ない。か を持つてるる様ない。か を持つてるる様ない。か を持つてるる様ない。か を持つてるる様ない。か とであらう、誰れでも佛教史が終 とであらう、誰れでも佛教史が終 となる様な髪な錯覚にも を持つてるる様な髪な錯覚になる、した

好しと言 満洲 ~

會 何 抄

ラチ

地間 日本

春

洋婦中ネ 人情タ 全帽子イ

電話四九六〇

金寶山洋行

)華盛公司

電話八九五七個

マースステ御覧なさ

金五錢

各タバコ店にあり

無要の坊主頭に圓形の植物の がつた自分にとつて 一つは異 がつた自分にとつて 一つは異 がつた自分にとった、然しこ がしまなんともなくなった

人學 司

18

安東

日電 話五五五八番

奉天春日町七野

天支启

東洋琺瑯製作所

在

姑鄉製品一式

春の野や工場の塵の拾場より 一ではくらめ苗代無で、一文字 一ではくらめ苗代無で、一文字 一ではくらめ苗代無で、一文字 一ではくらめ苗代無で、一文字 一ではくらめ西に匐ひて吹く荒土かな 一ではくらめ西に匐ひて吹く荒土かな を下す港の舟や夕燕 「お公英や節にかかながにけり を下す港の舟や夕燕 「お公英や乾ききつたる土の色」 「おいた」といいます。 「おいた」 「おいた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」といいます。 「ないた」 「ないた。 「ないた」 「ないた。 「ないた」 「ないないた。 「ないた。 「ない。 「なっ。 「なった。 「なっと。 「なった。 「なっと。 「なっと。 「なっ。 「なっ。 「なっと。 「なった。 「なった。 「なっと。 「なった。 「なっと。 「なった。 「

のも一つの時代の背景がたことはない、然し歌そのであると

(8

あり夫々動艦の建盟を講ずる にあらざれば其の帰狀は名献 なは蔣來職に設では防護の個 様の爆弾を併用するものを退る はなければならぬ はなければならぬ でも訪選の厄介な養丸 は政治的掛引から海牙條約の は政治的掛引から海牙條約の を重を五大強國に協定した。 一九二五年ワシントン會議の 機再び禁止の條約が調印さる 禁止の護があつたがまだ締盟國全 禁止の護があつたが来では又々 機に反動し、處に將来の化型 製電備の爲大規模の施設をし で居る、また英國はワシント とには下院に於て辨来の他型 を表しては可 を表しては一 を表している。 をまる。 をま

松壓業滿鲜総代理店

斯くの如く関際協約には港 を禁止しようとして成立しない しかも瓦斯は極めて経済的軍 しかも瓦斯は極めて経済的軍 しかも瓦斯は極めて経済的軍 を禁止しようとしても平時工 乗によつて現在製造されつい を禁止しようとしても平時工 のの瓦斯は他の生産物の媒介 物であるとな化學研究の本質と を等の瓦斯は他の生産物の媒介 を不可配なことである、これ をの瓦斯は他の生産物の媒介 を表らくあるまい、精来港瓦 は恐らくあるまい、精来港瓦 は恐らくあるまい、精来港瓦

活流行 機製作品

精撰原料を以て特製の 愈々發賣?

日本人向き新兩切タバコ

療

上いに状ではありませ

結核と精神の安静

體 驗



電話二九五六番

新京驛地下室食堂

大学院、気養と常見の館(指挥東京・大学院・気養と常見の館(指挥東京・大学院・気養と常見の館(指挥東京・のみ道を製造中には、可銭の彩いの名と、の名道を製造中には、可銭の名の名と



古一部分五職の脱骨で、照京元公融 い分一職六十艘、八十

中央通西公園前









良く均衡のとれたフォード トラックとバス

フォード トラツクは全般的に經濟的で、弊社の推獎する期 間にオイルの入換を實行して戴けばオイルの消費量の僅少な 點に於て他車の追從を許しません。又速力、力、積載量、長壽 等の如き他の要素も燃料やオイルの經濟に勝るとも決して劣 る事はありません。各要素は其重要性に鑑み夫々入念に取捨 選擇してありますからフオードは良く均衡のとれた車であり ます。共頑丈さや精根に於ては同級車ではフオードに比局す るものはありません。故に同價格級の他車より 50.000 型或はそれ以上多く走行します。トラフ ク或はバスの運轉に於て減價率の少いと言ふ事は 採算上非常に重要な問題でむりますからフォード の長蹄は投資の好き對象となります



特に必要な榮養食

からすれば容易に防げる

たは音楽(わかもと)には、十数 を総合院に含有してをり、形化。 等を総合院に含有してをり、形化。 等を総合院に含有してをり、形化。 が重なる姿質素、ピタミンA・B・D が重なる姿質素、ピタミンA・B・D でも満足する作用がありますの でも表してをり、形化。

でありまして、脂肪利用の可能性 が、間時にこのリバーゼは、部酸の被脱たる、サポイド質を※解 が、間時にこのリバーゼは、部酸 が、間時にこのリバーゼは、部酸 一層好都合なこと

榮養過多から來る障害も

一箱ニ付金五十銭宛 一箱ニ付金五十銭宛 電話三の九四番

跨ぎに來た炎熱

けだ、多から夏へー四公、耐上りの快晴に頼いてこの、解時の急テンポで早や、き夏日の猛暑を威示する、の變遷は休止符を持たな、映えてギラノへと 會 郷 なとは名ばかり、北篠の季 る白光は北海脳特の澄空に

最高氣溫華氏冊、株ははぐんく、伸びて午後三姓はぐんく、伸びて午後三

白光 にもえ立ち、の動道には難立の後ずら見

所織社員の

一政管理局管內(齊

るは柴山三寨二警部の誤値に 中柴山氏及び三藤二警部とあ ・

(二十七日朝刊七面

比べてみても大した相違 もないようです。 もないようです。 た限ですから観響に言へ が昨年の方が早く暑くな でに調え、平均氣温を別 年通り華氏一六一七度前 様を記録してるますから 様を記録してるますから 様を記録してるますから ではないで

(東京順通) 関際髪の破局から昨年十一月中野秀人と離婚した南歐の住人フェリシタさら昨年十一月中野秀人と離婚を所が特上り低にエンゲーデッシングの交換を満まし世人をアッと云はせてゐる、第二の大なる人は米関某商事會社東

能官の未亡人朱玉正さんが いま控訴中ですがあくまでよのですから、つい延び~くと立た はいま控訴中ですがあったものです で身の明りを立てるため突 で身の明りを立てるため突 で身の明りを立てるため突 でかるです。こん度補 があっました。偽置事件

結婚します

P

お鯉さんは語

宮るいあお日 中電外の側部 に報体項に動

変で報忙な公上もせしがの

(七)

・東の間獲り置 者薬の色どり

気温は 島の動きと共に二十八日朝來の高二十八日朝來の高

東もある。夏の ・ 大体もうこれ位の着さに ・ 大体もうこれ位の着さに ・ 大体もうこれ位の着さに ・ 大体もうこれ位の着さに

きの

ふ八六・九度

市内訓導が受講市内訓導が受講

米京中の東京

室町校で

廷人員千百七十六名、右は執

与卒協會に至り防空施設費と 一十八日中銀濟水庶務限長は

して中級よりの客附新京本部 へ五萬圓各地支部へ五萬圓合 計十萬圓の防空献金を手受し た、協會では中銀の意向に副 で、協會を地支部に振賞でる等

思い候編のお召しに東髪姿の お鯉さんは「お侍たせしました」と愛想よく現れた、面長 のすつきりした美しい顧立が 年よりも十五も若く見せて、

領本館管内

日吉林ならびに敦化

すでに三百戶の許可申請 表通りの改築續出

政式、降神式、献饌、祭嗣 職者代表 陽東軍代表、駐 職務軍部代表 官民代表、 の職)撤饌、昇神式退場 なは雨天の髪は新京神祉で行 はれるから市民は奮つて参列

横へて夫君の観アメテ 年春し相 一位本を動へば樹かにかる を動へば樹かにかる です。夫を別れた私 一 女のです。夫を別れた私 一 女のです。大を別れた私 一 女のです。大を別れた私 一 女のでは おは夫とカル スンと一緒にアメリカに 居 で まっと で せ う

來月六日、八日 開催さる 聯合防

護訓

各所 動務鹿野八千代されは二十八日が子女の命日に 間り同日西濱場小學校父兄倉 に興書資として金十圓を寄材 した

女子部も加

第三排球選手權大會

申込は六月十日まで=

など演習参加叉は見墨をされの他一般市民、各學校上級生

一個人會員、國防超女會員、それる故、醫師、警察衛生關係 一個人會員、國防超女會員、それる故、醫師、警察衛生關係 活在勿論防毒班の幹部、國防 通人會員、國防超女會員、それ。 一個人會員、國防超女會員、それ。 一個人會員、國防超女會員、それ。

0 建國

ひよつこり現は お鯉物語 の女主人公 1:

觀音樣

をして小山法相をめぐる偽理 をお扱の待合「健住」の女將 関結と満洲へやつて來た一昨 関語と である。 といつて来ましたものです からお會ひするために来た のです、その方は營口にゐ のです、何か身の振り 方について御相談でもある のでせう

地方事務所では更に

のれたから、今後なほ

商業學校に於け

3

在留民徵兵檢查

六月一日より十二日迄

施行の管内や日割决定

中を送つたお鯉さんは、女だ 鉄行船城の

会中二十七日來京したもので の未亡人朱玉正さんを訪ねる の未亡人朱玉正さんを訪ねる

日から十三日迄左の日期で開で施行の分は窓よ來る六月一で施行の分は窓よ來る六月一

本六日より十日迄新京總領事を六月一日より六日迄新京總領事

新京帰三等出札口で二十七日 午後八時三十分ごろ一満人骸 客が帯天ゆき戦車券を十畳紙

行發行の一個紙幣を十脚紙幣との複變造紙幣は殆ど日本銀

たものである

老爱

日范家屯、

銀の

防空献金

やうに思へてなりません、思ひました、今ごろ朝鮮が思ひました、今ごろ朝鮮が認からみた朝鮮が

諸洲を御覧になった御島想は と言葉すくなく語った、柳鮮 だとか、毎日のやうにあるだとか、毎日のやうにあるだとか、毎日のやうにあるが関人の宴會に出席するなど一時間もデッとしてゐると、一時間もデッとしてゐると、一時で、たものはその健吐いてしまひましたが「酸地にゐれば難などはのめないからして御介抱しれて難を召上れば難などはのめないかららながしして御介抱しました。 信者 12

を使うことの様に感じ 自宅にけりられます。 ための頃のことが思ひ出さ 静明照禪尼と名づける人の職は感慨がこもつてる 年前に補木屋かられます。 を後のことを想ひ出したお鯉 になつた動機は何と名づける場所は感慨がこもつてる 年前に補木屋かられたといふれる の 関音標が出ったが の 関音標が出ったが の 関音標が出ったが の 関音標が出ったが の 関音標が出ったが の 関音標が出った。

は二十八日午後一時より公會室町小県校五年生以上の児童

にて防寒映畵を観た

日子が可性を 名えて八五を 表ルンピーを

るる切符は一個に割引される といなつてゐる 滿日小爲替

資金佛を建立してその家を清

り今声ぐに 學校前田中ピル二階新京東一築透常町小 光明の道へ

高島島斯勒州新京本部

野和十年五月二十省 「野和十年五月二十省 「大学金人(設明書携帯)ラ美 指定集金人(設明書携帯)ラ美

(選テ御不書ノ時へ電話) 滿 高井健全大路六〇六

一御支拂ナキの金銭集金ハ ******

薰 部 2

交響樂 當る六月一日より三日間 日本最初の浪曲ご劇の連 鎖新らしき時代が生んだ 劇 女流 界 浪曲界の覇王 雲 0 麒 兒 記 念

「この側の給外法権

はお題さんは 使難難してこん度は新京 心からの輝 料技

して余世を静かに辿つて

性也。

総管機とは備く人のことを

容內務業

、寫眞機、材料、薬品の選擇並無料及文、播影機、映寫機普通寫眞機の修理引受、普通寫眞の技術教授並相談、普通寫眞の技術教授並相談

滿洲唯

一。映畵製作所

△優秀なる技術者が揃って居ります

寫眞に關する事は親切叮嚀に御相談に應じ

時間貸現像場を店内に三ヶ所設備

ます

ました

六日午前九時から新京高等女ール選手機大會は來る六月十一

本年は特に女子の休育増 本年は特に女子の休育増

名で本社事業部並に鴻鏡地方 事務所社會係へ六月十日まで はず、出場参加者は所屬國体 在住者男女、民族の如何を問 奉行する、出場資格者は薪京 ন △奉仕に

の為に

は映畵、 します

普通寫眞共迅速に出張

大いに御利用下さい

北岸突旋叭

滿洲託兒所の

大慈善演藝會

明

日から二日間開く

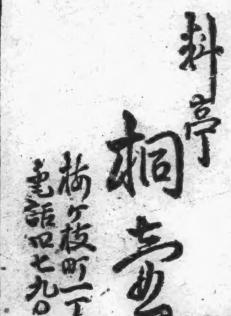
市内各単校訓導が受験するこ野日午後三時より五時までなり、時に書方講習をなすが時間は

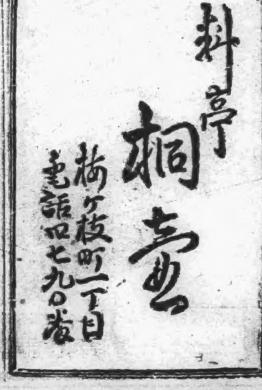
00000

とになつてゐる

室町兒童の

防空映畵觀覽





州 和 畵 話 大二七四

新

婆羅門

正世志雄

と、二人は戦んだ。その矢板立と、野風間れともからない野風が、 観と吹き起って、奈窓へ監察するやりに、 心壁で、 小殿で、 一般ほど、 が動は置され

そして特別の負けず無性でい 知識は、難しさうな作り間を

新京グイヤ街光松町 電話五六一六番

大陸を振る季げた。毛布でくると、郷塔門郎とお豚の二人は、

ないはソッとしながら、間の大 開化の時能に怨動があつて塩るも が、何ともないのか」 「姿も、ツンと腰の過をやられた 「お館々ー 戦極の過を聞かで、

北滿建材公司 營業所移轉御知ラセ 土建材料 販賣煉瓦川砂セメント

日本橋通廣告塔東 永清寫眞館 電話五九五二番





まだと、平城の底ケ原は遥か向

皆がつかねえ、ドブ間ぢやねえ

くるつと 見り出した。」

りの略く皆が、ちろ (と眺えた。 生行をびつしりかいた寒場は、 海の向ふに、漁火に掘って千島

やんで、彼は不私になった。

キリン

特約店

柑橘、青果委託賣買

幸天、新義州 本天、新義州 本来に表ニルへの表 東 縣

爾田支

は、お腹を飲みて、 は、 と、 を なっと身をかはすと、 腹の強を駆ぶて、 は の 鬼 (一) こっと身をかはすと、 腹の強を駆いて、 お腹は、 ないと し、 を なっと身をかはすと、 し、 を なっとり と、 を なっとり と、 を なっとり と、 を なっとり と と なっとり 小田原施堂で、編子を

その概みを食って、態な動たか たか打たれたやうに感じてい 打つたやうだつた。 船板の上に触れた。

看護婦。聖慶應看護婦會、御病人是看護法大事! 電五六六九番



橋詰新京ピ

電話六二五一番

精

347}一带王赤



玉 疊 商

▶目科業營◆ 製機上表新 械 造床敷替昼



TRUSTY 満洲國関東洲總代理官

蒜中谷時計店 斯

電話 2318-3818-5559

百部屋ノ中五十部屋ニハ各々風呂洗岡所が附イテイマス都屋代ハー日ニ付キ國幣1'80ョリ御在イマス カフェー

レストラン ランチ(二皿 65銭) デイナ(一皿 50錠) 実強飲物等へ 價格 低度 宴會へ一人前 國幣3,50 = 9出來

む付す へ御鞍退シマ マスサロン 及ビジャズ パンドハ 毎夕 七時 カラ始 メマス

ホテル専屬娛樂場 トーキーシネマ アメリカンパー 撞 球 場 紳士淑女へノ理髪所

告

0

御

用

11

電

Ξ

0

0

食道樂 釜め 記念謝恩 速迅前出



廣 店約特產物井三 手販売店 九八一町鳥子 場 工

